



保護者会通信

2014年(平成26年)9月1日 No.11

編集・発行
京都ノートルダム女子大学
保護者会事務局
〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1
TEL:075-706-3700 FAX:075-706-3707
e-mail: hogoshakai@notredame.ac.jp



学長挨拶

京都ノートルダム女子大学
学長 芹田 健太郎

皆様こんにちは。学長2年目になります。今年はこのほか天候不順で、東日本の被災地のみならず、九州、沖縄、四国、中国地方など西日本で、台風や豪雨による被害が多発し、本学は関西のみならず、これらの地域出身の学生も多く、保護者の方々の苦勞もひとかたならぬものがあるかと察しております。

さて、大学は、ご承知のように、新ユニージャニア館が完成し、この4月から学生たちはそこで学び始めました。学舎としては教育の最新の機能を備えており、また、教室も明るく、のびのびと学んでいただけます。まずそのことを報告しておきたいと思っております。

入学式式辞で新生入生に対して次のような話をしました。教養のある優雅で気品のある女性であることはあなたちの一生をかけた目標であり、ノートルダムでの4年間はスー

トです。「輝く知性と気品ある女性に育って下さい。私たちはそのお手伝いをします」として、2つこと、1985年に日本も加入した女性差別撤廃条約のこと、私どもの大学のいわば原点である英語教育に触れました。

本年特に新聞等で取り上げられたのは、主として地方議会における女性議員の発言中の「ヤジ」でした。日本が条約に入り、男女雇用均等法やDV法を制定し、世の中に男

女平等が定着しつつあるやに思えていたが、男性や社会の中に根強く女性差別意識があることが露呈されました。差別というより、蔑視というべきでしょうか。口先でグローバル化を唱えても、意識改革は難しいものです。

英語は、日本では、アメリカ英語を基本に考えがちです。だから、できないと思いがちです。しかし、英米のみならず、インドでも、フィリピンでも、オー

ストラリア・ニュージランド、アフリカでも話されています。しかも独特であり、発音もイントネーションも違います。ならば、私たちは関西弁英語を堂々としゃべろう、と呼びかけました。自信を持って対応しましょう、と。

最後に、NDって何の略?と聞きました。もちろんノートルダムですが、「人間どう生きる?」のNとDでもある、さて、皆さんどう生きる? 難しい課題です。



会長挨拶

京都ノートルダム女子大学
保護者会会長 宮崎 真里子

保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は保護者会活動に、ご理解と協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、はなはだ僭越ながら今年度の保護者会の会長に就任させていただきましたことになり

ますので、微力ながら何かお役に立てれば、少しでも恩返しができるという思いで引き受けさせていただきます。半世紀以上の歴史を誇る保護者会の歴史を誇る保護者会の歴

代会長、役員の皆様が築いてこられた功績を無にしないよう役員、事務局の皆様は助けていただきながら全力を尽くす所存でございます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さてこの春に待ちに待った最新の学習環境が整った新本館が完成いたしました。「北山キャンパス総合整備計画」もいよいよ来春に

完成いたします。この新キャンパスで学生たちが学びの可能性をさらに広げてくれることと心から期待しております。

さらに本学は施設・設備を整備、充実させるだけではなく、グローバル化時代への対応のため学部・学科の改革にも取り組まれ、留學制度の拡充、キャリア教育や就職支援の強化にも力を入れられています。

目まぐるしく変化している社会情勢に対応し新しい取り組みを始められていますが、カトリック精神に基づいた創立

以来の「徳と知」の教育理念は変わることもなく建学の精神に掲げられています。次世代を担う学生たちが理念通り知性と品性を兼ね備えた人間に成長し、自信を持って羽ばたいていけるよう保護者の立場から力になれるよう活動を進めてまいりたいと思っております。

少人数制の女子大学だから「アットホーム」で一人一人に行き届いた教育を受けられるのが本学の最大の魅力だと思っております。その特色が最大限に活かされ勉強はもちろん大学生活全般がさらに充実

したものと成るよう学生・大学と連携をとりながらサポートしてまいります。どうぞご理解、ご協力いただきま

すよう重ねてお願い申し上げます。

また保護者会は保護者同志の交流も大きな目的としております。どうか各事業へのご参加も心よりお願い申し上げます。

事務局の皆様にも大変ご尽力いただいております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、京都ノートルダム女子大学の一層の発展を願ひましてご挨拶とさせていただきます。

平成26年度ND祭 保護者会バザーのご案内とご寄贈品のお願い

今年も保護者会は、学生行事として支援しておりますND祭にて、補助金での開催支援と第9回バザーを行います。大学や学生との交流をはかり、会員同士の親睦も深めていただく良い機会だと考えております。保護者会の役員が販売しておりますので、お立ち寄りいただいた会員の皆様と保護者同士の会話など楽しみたいと思っております。本年度のバザーは新ユニージャニア館3階 E-304にて開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。また、バザーにつきましては、今年度も会員の皆様にご協力いただき、バザー用品のご寄贈を賜りたく存じます。1点でもご協力いただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。なお本年度のバザー収益金は、昨年度と同様に本学の東日本大震災被災学生支援として役立てたいと考えております。



日時=平成26年10月26日(日) 10時30分~15時00分
会場=新ユニージャニア館3階 E-304
内容=未使用の日用品・食料品・雑貨などを販売
ご寄贈方法=未使用の日用品(食料品の場合は未開封で賞味期限は2014年11月1日以降のもの)や手作り作品などを直接大学へお持ちいただくか、郵便または宅配便で総務部総務課内保護者会事務局までお送りください。ただし送料はご負担くださいますようお願いいたします。
★ご提供いただいた品物については返品いたしません。
★価格は実行委員会に一任ください。

平成26年度 地区教育懇談会開催のお知らせ

平成26年度地区教育懇談会を、京都、松山の2会場で開催します。修学相談は、学部・学科の教員が前期までの成績をもとに相談に応じます(指導教員とは限りません)。また、学生生活や就職活動についての相談にも応じます。お子様のことで気に懸けておられることがありましたら、この機会に何なりとご相談ください。
*同封の「参加票はがき」にてお申し込みください。

- 1 京都会場
日時=平成26年10月4日(土) 13時30分~16時00分
場所=本学
内容=◆13時00分 受付開始
◆13時30分 学長挨拶
保護者会会長挨拶
◆13時45分 大学からのお知らせ
◆14時30分 個別相談
修学・就職
学生生活
- 2 松山会場
日時=平成26年10月5日(日) 13時30分~16時00分
場所=ホテルサンルート松山 愛媛県松山市宮田町391-8 TEL:089-933-2811 JR予讃線松山駅から徒歩3分
内容=◆13時00分 受付開始
◆13時30分 開会挨拶
個別相談
修学・就職
学生生活

卒業記念リングについてのお願い

保護者会では、卒業される学部生の皆さんに、大学の思い出となる「卒業記念リング」を贈呈いたします。リングはサイズを合わせて作り、インシヤルが入ります。11月の卒業記念アルバムの個人写真撮影時に申し込みを受け付けますので、4年次生は忘れないように申し込みしてください。



リングの外側中央に学章の一部に使われているイエス・キリスト(Jesus)と聖母マリア(Maria)の頭文字「JM」と卒業生内側には大学名と卒業生が入ります。

平成26年度 保護者会による学生支援事業

保護者会では、学生が充実した大学生活を送れるようさまざまな支援を行っています。

平成26年度は次のような支援を予定しています。

- 施設助成
 - 学内花壇整備
 - AEDバッテリー
- 設備助成
 - 図書館学生用書籍
 - 課外教育助成費
 - クラブ活動補助
 - 学生行事助成
 - ND祭補助
 - クリスマスイルミネーション
 - クラブ定期活動補助他
- 学生支援助成
 - 保護者会奨励奨学金
 - 就職ガイドブック
 - 日経B.P.検索サービス
 - 学研災保険
 - 学生健診一部補助
 - ユーズアズガイド他

創立50周年記念事業への協力

平成25年度に保護者会の創立50周年記念積立金から新キャンパス内に設置されます噴水設置費用として500万円を大学へ寄贈させて頂きました。完成予定は、平成27年5月末となっております。

- 就職ガイドブック
- クリスマスイルミネーション
- 図書館学生用図書
- AEDバッテリー

平成26年度 総会報告

平成26年6月15日(日) 第II部の講演(14時15分〜15時15分)では、保護者の方々に就職環境の現状を知っていただき、お子様の就職活動をご理解・ご支援いただけるよう、「就職活動に向けて心がけたいこと」就職活動とは何に向けての活動なのか」をテーマに、読売テレビ放送株式会社 社 総務局人事部採用担当 辻出国彦氏による講演を行いました。また、就職内定学生4名の体験報告を行いました。

平成26年度収支決算(案)②平成26年度事業計画(案)③平成26年度収支予算(案)について審議があり、すべて承認されました。

第III部の保護者懇談会(15時15分〜17時30分)では、各学部・学科の教員が修学相談に、学生課職員が学生生活について、またキャリアセンター職員が就職についてのご相談を個人面談で承りました。



第III部の保護者懇談会(15時15分〜17時30分)では、各学部・学科の教員が修学相談に、学生課職員が学生生活について、またキャリアセンター職員が就職についてのご相談を個人面談で承りました。

平成26年度 役員・評議員

会長 宮崎 真里子 (生福3年)	東 佳英子 (心理4年)
副会長 永井 加奈代 (英文4年)	大西 淑子 (心理4年)
理事 徳永 信一 (心理4年)	飯田 史彦 (人文3年)
理事 齋藤 みつる (生福4年)	早川 信司 (生福3年)
赤井 悟 (心理3年)	正木 直美 (生福3年)
佐藤 十史子 (英文2年)	大原 慶子 (心理2年)
中川 道子 (英文1年)	畑下 純 (英文2年)
阪口 美紀 (人文1年)	大前 昭子 (生福2年)
大橋 正季 (生福2年)	野津手 節 (生福1年)
安井 洋子 (英文1年)	安田 かおり (生福1年)
安田 かおり (生福1年)	佐藤 英仁 (英文1年)
西平 圭子 (生福4年)	

学生相談室

保護者会の助成を受け、学生相談室より7月16日に案内ハガキを送付致しましたのでご確認ください。学生はもちろん、保護者の方からのご相談もお受けしています。

京都ノートルダム女子大学在学学生の保護者様

拝啓 盛夏の候、保護者の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、このたびは本学・学生相談室のご案内をさせていただきます。学生相談室では、学生の皆さん一人ひとりが自分らしく充実した学生生活を送れるよう臨床心理士の資格を持った専門相談員が相談、支援を行っています。相談は、学生はもちろん、保護者の方からのご相談もお受けしています。相談の内容によっては、適切な学内の窓口や、学外の機関をご紹介します。

- 相談の内容は例えば…
 - ・女子が悩んでいるようで、大学に行っていない
 - ・授業には出席しているが、学生生活が思うようにいっていない
 - ・就職活動に焦り、大学にも行けなくなっている など
- なお、相談は予約制です。来室できない場合はお電話でのご相談もお受けしています。

＜予約＞
●本学・学生相談室
電話 075-706-3717
(月～金 9:00～17:00)
●来室による予約は、保健室へ
(旧ユージニア館3階 8:45～17:15、改築後はソフィア館1階に移転)。
来室になりましたが、みなさまのますますのご健勝をお祈りいたします。 敬具
平成26年初夏
京都ノートルダム女子大学 学生相談室

キャリアセンター便り

キャリアとは職歴や経歴というだけでなく、「生き方」という大きなとらえ方をしております。大学卒業後に自分のやりたい仕事に就くことは、その後の自分をさらに成長させ、自分の人生をより豊かにする道を開くもので、紛れもなくそれは「生き方」そのものに通じるものであり、結果的に職歴、経験に結びつくと考えているからです。

過日の保護者会でも申しあげましたように、キャリアセンターは学生が卒業後どこで何をやって、どう生きていくのかを考えていく機会をつくり、実社会の変化に適合した将来の方向付けを支援する役割を担うところと考えています。学生自らの生き方を見つげるために、「**なりたい自分さがし**」を支援し、社会に出て自分でも考え、企画し、実行できる能力を身に付けていただきたいという思いで学生支援をしています。

現状
今年3月の卒業生は5月末現在で就職を希望する学生の92.5%が就職をしています。詳細は本学のキャリアセンターのホームページをごらんください。もちろん卒業後の今も、就職



のサポートとしての情報提供や連絡等は続けております。

現在の4年生は、昨年12月1日から就職活動が本格化し、7月末現在、みずほフィナンシャルグループ等の金融関係、ANA エアポートサービス、ワコール・ミキハウスといったアパレル関係などに内定しております。また公務員等は6月から9月にかけて採用試験があり10月初旬までには決定します。社会では経済が上向きで、売り手市場と言われておりますので、キャリアセンターでは、夏休み中も多くの情報を提供し個別相談等に応じるとともに、学生の自分の夢を実現させる手立てを一緒に考え、学生が自分に合ったキャリアを見つけるための支援に取り組んでおります。

支援体制

キャリアセンターには企業からの求人票をはじめ、数多くの情報があります。また、キャリアアゲンダやセミナーを年間通じて定期的に行ない、「なりたい自分探し」のサポートをしています。前期のガイダンスでは1年次生から3年次生に向けてSPI対策講座や、就職活動の基礎的な知識のセミナーなどを8回行い、延べ人数で約500名の参加がありました。後期にはキャリアアップ講座や自己分析講座、企業

セミナーなど約20回のガイダンス・セミナーも計画しております。具体的にはエントリーシートの書き方、履歴書の添削、模擬面接など直接就職活動に生かせるものや、個々の学生のニーズに合わせたサポートもしていきます。学生の自主的な参加ですが「**自己を知る**」「**自己を見つめる**」よい機会になると考えていますので、ぜひ1年次からでも参加されることをお勧めいたします。



最後になりますが、就職活動と一口に申ししましても、順風満帆ではありません。本学に入学してきてよかったと思っもらうには、学生の夢を実現させることだと思っています。でもそれには学生自らの「**なりたい自分探し**」を始めてもらうことが必要です。「**ローマは一日にしてならず**」です。厳しさの中にも優しさや暖かさのあるキャリアセンターにぜひ足を運んでください。嬉しい学生に育っていくような支援にスタッフ一同取り組んでいきます。

キャリアセンター所長 心理学部 小林多津子

編集後記

新本館(新ユージニア館)が完成して半年が経ち、今年度の新生活がより充実してきたのではないのでしょうか。その屋上を、本学教職員のボランティアチームで、今年度の「5山送り火」のイベントに地域の皆さまを招待しました。来年の春まで続く本学の工事期間に多大なご迷惑をおかけした近隣の方々と「法」が、そして「舟形」で、「左大文字」、「鳥居形」と続き、地域の方々に夏の夜のひとときを楽しんでいただきました。(H・O)

北山キャンパス総合整備計画(大学)の工事進捗状況等について



本年二月末に新ユージニア館が完成し、本年度新入生や在学学生は明るく透き通るような光のキャンパスで勉学に励んでいます。このような中、キャンパス総合整備計画では、次の施設整備計画としてソフィア館の耐震改修及び改修工事を行っているところですが、このソフィア館の改修工事には、建物主要構造部に新たな補修・補強工事が必要となつたため、工期が二か月延長されて本年九月竣工・十月移転の予定が十一月竣工・十二月以降の移転となりました。これは、耐震改修を実施するに当たって躯体部の補強をしっかりと行った方が改修後の建物も学生にとつて安全・安心なものになるとの判断により行われたものです。

ソフィア館の耐震改修及び改修工事が本年十一月に終了すると同時に旧ユージニア館等の諸機能の移転を開始し、テレジア館とユージニア館別館、並びにユニオン会館の部分改修工事に取り掛かります。テレジア館は一・二階が特別教室、三階がスタジオや講義室、四階が教員研究室の予定です。この改修工事は来年の三月に完成予定です。また、ユージニア館別館には音楽室や理科室などの特別教室とともに、大学院生のためのスタディールームを整備していく予定です。これらの改修工事のうち、テレジア館・ユージニア館別館とユニオン会館の改修工事は今年度内に完了する予定です。



なお、施設の整備と相まって、必要な設備についても整備を図ってまいります。既に使用している新ユージニア館には最新のICT設備を整備しましたが、更に英語力の向上に資するため、現PC教室にCALLシステムを導入することとしました。英語力の向上に関しては、来年度から新たに導入予定の「資格特待生制度」において、本学が定める英検な

竣工予定となっておりますが、ソフィア館の工期延長に伴い、旧ユージニア館の解体工事や外構工事の竣工が年度明けの五月になってしまっています。このような整備予定とはなっていますが、最終的な四・五月の仕上げ工事については、新入学生や在学学生への影響を最小限に抑え、可能な限りに最適な学習環境を整えます。保護者の皆様方のご理解をお願いいたします。

事務局長 大槻秀明